

HOPPIE主催 さっぽろ連携中枢都市圏事業

札幌ALSOプロバイダーコース

～北の国から2025冬～

Sapporo HOPPIE ALSO providers' course

ALSO
Japan

ALSO (Advanced Life Support in Obstetrics) とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を身につけ、発展・維持するための教育コースです。1991年に考案され、1993年に米国家庭医学会 (AAFP) によって認可され、現在、全米のほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOを受講することが義務付けられています。また、ALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年までに50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しています。日本では2008年に金沢大学の周産期医療専門医養成支援プログラムグループが米国家庭医学会 (AAFP) から日本でのALSOセミナー運営権を取得し、2008年よりプロバイダーコース、インストラクターコースを開催しており、2024年9月までに国内開催数は400回を越え12,621名がプロバイダーコースを取得されています。

ALSOコースは、シラバス (教科書) を用いたレクチャー、実地訓練のためのマネキンとシミュレーターを使用したワークショップ、コース終了時に行われる筆記試験、マネキンによる実技試験 (メガデリバリー) から構成されています。ALSOコースの内容は補助経膈分娩、肩甲難産、分娩後異常出血、妊婦蘇生など様々な状況における産科救急の対処法を中心としていますが、出産前のリスク評価、妊娠初期・中期・後期の性器出血、妊娠合併症、出産危機における両親のサポートなど、マタニティケアに必要な要素がすべて含まれています。プロバイダーコースを完了し、試験に合格すれば3年間 有効の認証を受ける事が出来ます。

主催：北海道周産期医療救急支援の会 (HOPPIE)

共催：札幌市、札幌医科大学、WIND

日程：e-ラーニング講習 (登録後から受講可能、12コマ視聴後テストあり、受講必修)

2025年 2月15日 (土) , 16日 (日) 両日とも会場での演習となります

会場：札幌医科大学 (次頁参照)

定員：20名 一般公募あり 受講料 30,000 円

・会場では受講者全員にお弁当をご用意します

応募期限・方法：2024年 12月15日 (日) まで

QRコードより登録フォームにアクセスしてお申し込みください



Welcome to HOPPIE



ホッピーさん。画：金井麻子

北海道周産期医療救急支援の会で英文表記は

Hokkaido Organization for advancement of Pregnancy,

Perinatal and Infant care and Emergency treatment(HOPPIE)といいます。

この会は北海道の産婦人科、小児科、救急医療などの医療領域において、

特定非営利活動法人周産期医療支援機構(OPPIC)が活動権限を持つ

Advanced Life Support of Obstetrics (以下 ALSO)または Basic Life Support

of Obstetrics (以下 BLSO)を主とした周産期医療・救急シミュレーション

コースを通じて、妊娠・出産・新生児・乳児期の医療領域に取り組む志ある医師、助産師、看護師、

救急隊員等の医療従事者に対する研修を実施し、この医療領域に携わる医療従事者を育成すること

によって地域医療を推進し、地域住民の福祉厚生の増進に寄与することを目的としています。

*本コースは総務省連携中枢都市圏施策事業に基づき、

札幌市共催のもとHOPPIEが開催いたします。

<http://www.hoppie.jp/>

★会場のご案内

札幌医科大学 教育研究棟

札幌市中央区南1条西17丁目

入り口★は2カ所あります

- ・グリーンベルト側
- ・西十八丁目通側

HOPPIEの青い旗を
目印におこし下さい



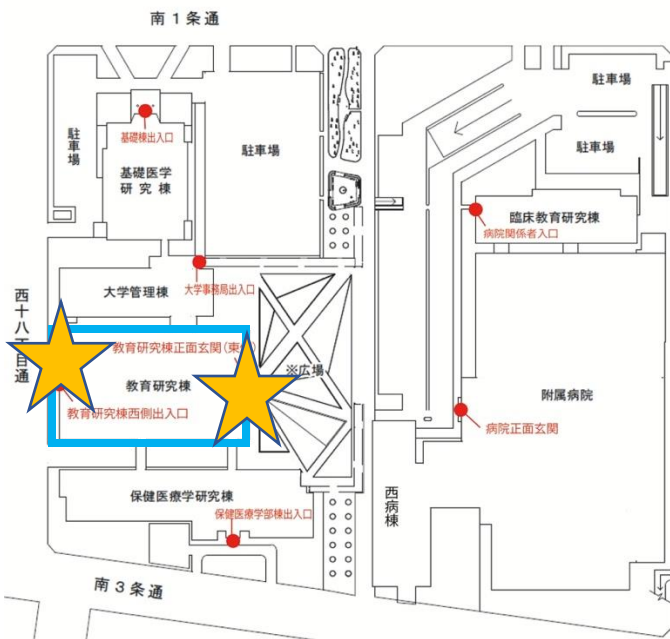
最寄りの駅：地下鉄東西線「西18丁目駅」

経路：札幌駅・大通駅から

南北線「さっぽろ」駅(JR札幌駅直結)から
「大通」駅(2分)

「大通」駅で東西線「宮の沢」行に乗り換え
「西18丁目」駅(4分)下車

「西18丁目」駅6番出口より徒歩約3分



●コース当日は託児室の設置を予定しております。受講確定後のご案内で希望調査を行いますので、事前にご要望をお知らせください。

●COVID-19、インフルエンザ等の感染症が蔓延し、集合型研修の開催が困難になった場合はコース開催を延期または中止させていただく場合があります。またALSO本部の規定により、原則として受講料をお返すことはできませんので、あらかじめご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

担当：黒田 敬史 tkuroda@otarukyokai.or.jp ←お申し込み以外にご質問があればご連絡ください

北海道社会事業協会小樽病院（小樽協会病院）産婦人科・医療安全管理室

〒047-8510 北海道小樽市住ノ江1-6-15 Tel:0134-23-6234 FAX:0134-33-7752

コーススケジュール

2月15日（土）：1日目

8:00 AM - 8:30 AM	講師ブリーフィング
8:30 AM - 8:45 AM	受講生受付
8:45 AM - 9:35 AM (50分)	オープニング&マタニティケア
休憩 (5分)	
9:40 AM - 11:10 AM (90分)	分娩中の胎児監視 症例検討
休憩 (10分)	
11:20 AM - 11:40 AM (20分)	正常分娩介助 レクチャー5分、実技演習15分
11:40 AM - 0:30 PM	ランチ&休憩 (50分) エチコン・ランチョンセミナー15分 (0:00 PM~)
0:30 PM - 2:00 PM (90分)	妊娠中の内科的合併症 症例検討
休憩 (10分)	
2:10 PM - 2:25 PM (15分)	バンドルレクチャー
2:25 PM - 3:15 PM (50分)	補助経膈分娩 実技演習
3:15 PM - 3:30 PM (15分)	OPバンドル レクチャー5分、グループディスカッション10分
休憩 (10分)	
3:40 PM - 4:35 PM (55分)	肩甲難産 バンドル・ディスカッション10分
休憩 (10分)	
4:45 PM - 5:15 PM (30分)	骨盤位 レクチャー5分 実技演習15分 グループディスカッション10分
5:15 PM - 5:30 PM (15分)	バンドル・ディスカッション (臍帯脱出、妊娠後期出血) 15分
休憩・実技試験準備 (15分)	
5:45 PM - 6:15 PM (30分)	実技試験 I
6:15 PM - 6:35 PM (20分)	1日目デブリーフィング

2月16日（日）：2日目

8:15 AM - 8:30 AM	受講者受付
8:30 AM - 9:10 AM (40分)	妊婦の蘇生
休憩 (10分)	
9:20 - 10:50 AM (90分)	分娩時異常出血 実技演習
休憩 (15分)	
11:05 AM - 11:45 AM (40分)	実技試験 II
11:45 AM ~ 0:45 PM (60分)	筆記試験・写真撮影
0:45 PM - 1:00 PM (15分)	エンディング
1:00 PM -	講師デブリーフィング

*スケジュールは一部順序や内容が変更となることがあります。あらかじめご了承ください。